

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）	
	電 圧	AC/DC 100V	適合コネクタ	DF50(S) -*DS-1C(##)	
	電 流 	AWG 26 : 1.0 A AWG 28 : 1.0 A AWG 30 : 0.9 A AWG 32 : 0.7 A	適合圧着端子 	DF50-26SCFA(##) DF50-2830SCFA(##) DF50K-2830SCFA(##) DF50-3032SCFA(##)	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	低電圧、低電流下の接触抵抗	20mV 以下、1 mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ 以上	○	—
機 械 的 性 能	耐電圧	AC 300 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗：50 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗：50 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：100 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗：50 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：500 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ℃、浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。	○	—
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 以下の温度条件で2回のリフローを行う。 リフロー部：ピーク温度250℃ 10秒以内 220℃以上 60秒以下 予熱部：150～180℃ 90～120秒 【手はんだの場合】 はんだごて温度 350±10℃、3～4秒の条件に てはんだ付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。	外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	—
備考 （注1）通電時の温度上昇を含む。 （注2）結露のないこと。 （注3）基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。 					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	4	DIS-H-00001057	TS. MIYAKI	TS. FUKUSHIMA	15. 11. 04
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402) を適用している。 			承認	KI. AKIYAMA	13. 07. 31
			検 図	HK. UMEHARA	13. 07. 31
			担 当	YK. YAMAGUCHI	13. 07. 31
			製 図	YK. YAMAGUCHI	13. 07. 31
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-326227-02	
	製 品 規 格 表		製品名	DF50-*DP-1V(61)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL665-	 1/1